

姫路市内の全ての市立小学校ほか73施設で先進の学習環境作りをサポート

兵庫県姫路市教育委員会にコミュニケーションロボット「RoBoHoN」と 学校向け電子黒板「BIG PAD Campus」を大量納入

シャープは、兵庫県姫路市教育委員会にコミュニケーションロボット「RoBoHoN(以下、ロボホン)」74体と、学校向け65型電子黒板「BIG PAD Campus」1,270台を納入します。姫路市内の市立小学校全68校のほか、義務教育学校(前期課程)1校、市立高等学校3校*、および姫路市立総合教育センターの計73施設で、本年1月から順次運用されます。

姫路市内の全ての市立小学校において、ロボットの操作やロボットとの対話を通じて児童が興味を持って主体的に学べる環境を作り、プログラミング的思考の育成に貢献するほか、電子黒板をパソコンやタブレット端末と連携させることで、先生と児童が双方向にコミュニケーションしながら学習できる環境作りをサポートします。

当社は今後も、2020年度の小学校におけるプログラミング教育の必修化やICT教育の導入加速を見据え、学校や塾などの教育機関に先進のソリューションを提案してまいります。

■ 概要

納入機器 ／および数量	①コミュニケーションロボット「ロボホン」<SR-X002> : 74体 ②学校向け65型電子黒板「BIG PAD Campus」<PN-C651B> : 1,270台
設置場所	姫路市内の市立小学校全68校、義務教育学校(前期課程)1校、 市立高等学校3校、姫路市立総合教育センター <計73施設>
設置完了時期	2019年1月末

※ 姫路市立高等学校3校は「BIG PAD Campus」のみの設置です。

● 「ロボホン」「Robohon」「BIG PAD Campus」は、シャープ株式会社の登録商標です。

■ 設置イメージ

